

保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただきお申し付けください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。
3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
 (イ) ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
 (ハ) お買い上げ後の落下、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧や指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 (ヘ) 本書のご提示のない場合
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品番	JL-ICM710A	保証の条件	持込修理
保証期間	本体 1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	お電話 ()		
販売店 (店名・住所)	印		
	電話 ()		

ハイアールジャパンセールス株式会社

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F 電話 0120-865-812

569008A(1704)

Haier

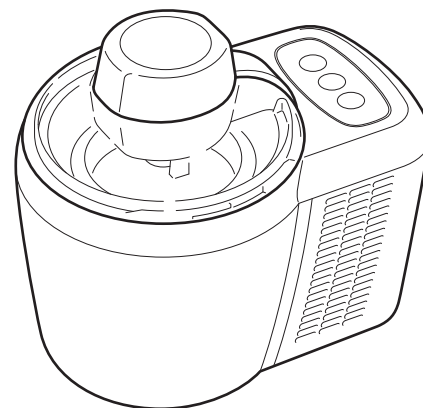
取扱説明書

保証書付(裏表紙)

ハイアール フリージング・クッカー (ペルチェ方式)

品番 **JL-ICM710A**
アイスデリ

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

安全上のご注意	1~3	お手入れ	11・12
各部のなまえ	4	故障かな?と思ったら	13
使いかた	5~8	仕様	13
アイスクリームやシャーベットの出来上がりを調整する	9	保証とアフターサービス	14
分解のしかた	10	保証書	裏表紙

この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
 FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに表示している『安全上のご注意』は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。



取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。



△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示します。



○記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示します。



●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)を示します。



警告

修理技術者以外の方が、分解・改造・修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、お客さま修理ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

子供だけで使わせない

必ず、大人の方の監督のもと使用してください。感電・けがの原因になります。



禁止

水のかかるところや火気の近くで使用しない

感電・火災の原因になります。



禁止

吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

感電・けがの原因になります。異物が入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

ACアダプターに水をかけない

電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。



水かけ禁止

通電中のACアダプターに長時間触れない

アイスデリの動作中はACアダプターの温度が上がります。長時間皮膚に触れたままになっていると低温やけどの原因になることがあります。



禁止



警告

ACアダプターを厚い布などでおおった状態で使わない

熱がこもってACアダプターのケースが変形したり、火災の原因になることがあります。



禁止

ACアダプターの電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

ACアダプターの電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

もしも電源コードに損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。修理は必ず資格を持った人が行うこと。



指示

ACアダプターの電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをするおそれがあります。



ぬれ手禁止

使用しないときはACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏火災の原因になります。



ホコリを取り除く

ACアダプターや本体の電源プラグは、根元まで確実に差し込む

接触不良による感電・火災の原因になります。



根元まで確実に

異常時(煙・においなど)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客さまご相談窓口にご相談ください

異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。



指示

安全上のご注意 つづき

⚠️ 注意

不安定なところでは使用しない

落ちたり、倒れたりして、けがをする原因になります。



禁止

ACアダプターや製品に強い衝撃を与えない

感電・けが・故障の原因になります。



禁止

次の場所では使わない

- 水のかかるところや湿気のあるところ
 - ストープの近くや直射日光のあたるところ
 - 油のかかるところ
- 火災・変形・故障の原因になります。



禁止

使用中に移動させない

けが・故障の原因になります。



禁止

付属のACアダプターと電源コード以外は使わない

付属以外の物を使用したり、他機に使用すると、発火・発煙・発熱の原因になります。



指示

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

使用時以外やお手入れのときは、本体からACアダプターを取り外す

接続部に力が加わると接触不良や火災の原因になります。



プラグを抜く

■ お願い

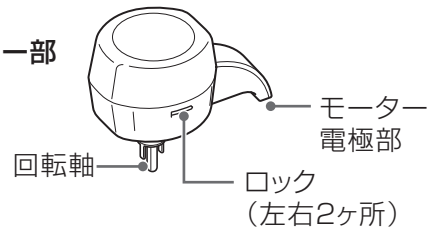
本製品は一般家庭用のフリージング・クーラーです。業務用としては使用しないでください。

お手入れのときは、次を守ってください。

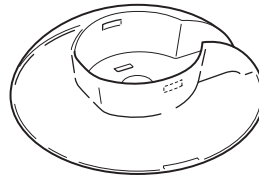
- 食器洗浄機や食器乾燥機は絶対に使用しない
熱風や熱湯により、変形や故障の原因になります。
- ACアダプターには絶対に水をかけない
内部に水が入ると感電や火災の原因になります。
- モーター部は水洗いしない
内部に水が入ると発熱や故障の原因になります。
- プラスチック部分は40度以上のお湯で洗わない
変形や変色の原因になります。
- 本体に水が入った場合は、上下を逆さにせずに乾燥させてください
電気部品に水分が付着したまま動作されると発熱や故障の原因になります。

各部のなまえ

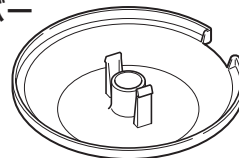
モーター部



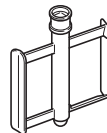
ふた



防水カバー



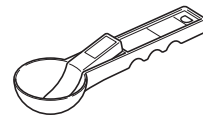
回転ブレード



本体



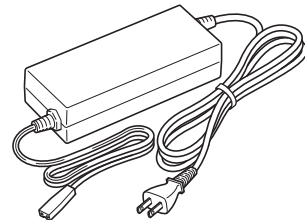
計量カップ



アイスクリーム
ディッシャー



ヘラ



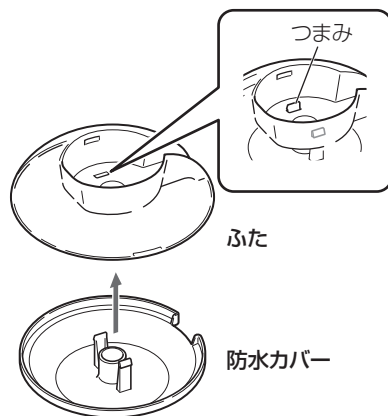
ACアダプター

使いかた

- ご使用になる前に、10ページの手順で分解し、11ページのお手入れを参考にしてモーター部以外の部品を洗ってからご使用ください。

1 ふたに防水カバーを取り付ける

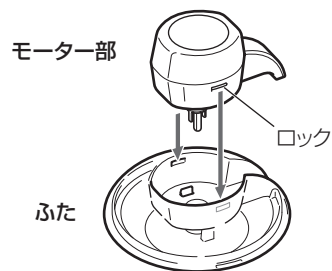
防水カバーのつまみをふたの穴に確実にはめ込んでください。



2 ふたにモーター部を取り付ける

左右のロックがかかるようふたにしっかり押し込んでください。

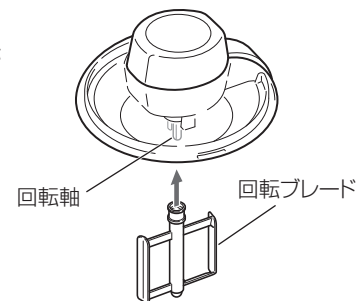
左右どちらかのロックが外れていると、モーター部が斜めになり回転ブレードが回転しないことがあります。左右ともしっかりとロックされていることを確認してください。



3 回転軸に回転ブレードをセットする

取り付けてある場合でも、回転軸に回転ブレードが確実に差し込まれていることを確認してください。

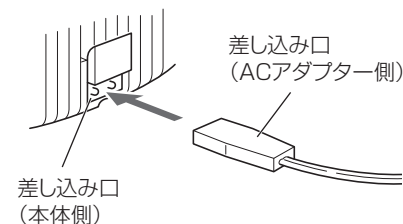
回転ブレードは手で無理に回さないでください。(故障の原因になります。)



4 ACアダプターを接続する

ACアダプターのコネクタを平らな面を上にして本体にしっかり接続してください。

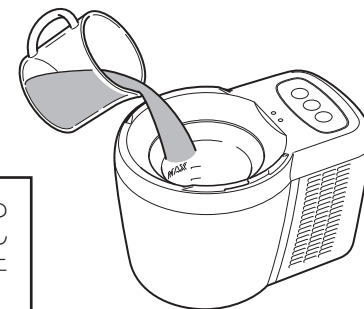
その後、ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込み、ストップランプが点灯することを確認してください。



5 混ぜ合わせた材料を入れる

一度に投入できる分量は、最大300ml (MAXの位置まで) です。

材料の分量、下ごしらえは別冊のレシピブックをご覧ください。



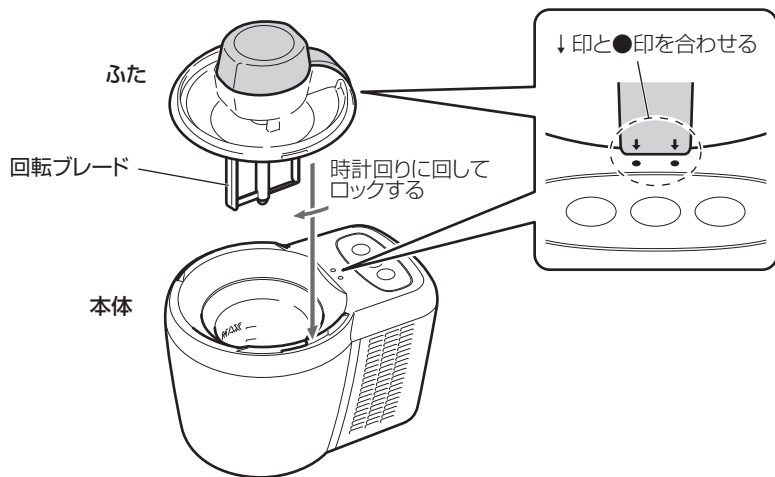
混ぜ合わせた材料を入れる前に、あらかじめ本体の**かため**または**やわらか**のボタンを押して、3～5分間予冷運転させておくと出来上がりが早くなります。

使いかた つづき

6 本体にふたをセットする(※ふたの向きに注意)

回転ブレードがセットされたふたを本体に取り付け、↓印と●印が合うように時計回りに回しロックしてください。(反対に取り付けると回転ブレードが回転しません。)

予冷運転をしている場合は一旦ストップボタンを押して運転を停止させてから取り付けてください。



△ 注意 正しく取り付けないと、
回転ブレードが回転しません。

7 または を押す

かためまたはやわらかのボタンを押すとストップボタンのランプが消灯し、押したボタンのランプが点灯して冷却とかくはんが始まります。

かためボタンは乳成分が多めの材料でアイスクリームを固めに仕上げたいときに、やわらかボタンは水分が多めの材料でシャリシャリのシャーベット状に仕上げたいときに使います。アイスクリームの出来上がりは、レシピや材料の量により変わってきますので、好みによりボタンを使い分けてください。

アイスクリームだけでなく、果汁100%ジュース、ソース、ドレッシング、お酒(アルコール度数20度以下)などもシャーベット状にしてお楽しみいただけます。

8 出来上がり を押し、出来上がった中身を取り出す

アイスクリームなどが出来上がるとかためまたはやわらかボタンの緑ランプがオレンジの点滅に変わり、かくはんを停止して電子音(約30秒間)で出来上がりをお知らせします。

ストップボタンを押すと、ストップボタンのランプが点灯して待機状態に戻り冷却運転を停止しますので、中身を取り出してください。(ストップボタンを押さないまま冷却運転を続けると、中身がカチカチに凍ってしまいますので出来上がったあとはそのままにせず、速やかに中身を取り出してください。また、この冷却運転はかためまたはやわらかボタンを押して運転を開始してから約6時間後に自動的に停止するため、中身が溶けはじめますのでご注意ください。)

- アイスクリームの出来上がり状態は、レシピや材料の量により変わってきます。出来上がり状態を見ながら好みにより、かくはんが自動停止する前にストップボタンを押して運転を停止することも可能です。出来上がりがやわらかすぎで追加で冷却かくはんを続けたい場合は、再度かためまたはやわらかのボタンを押して運転を継続できます。
- 水分量が多い材料でアイスクリームなどを作った場合、材料が回転ブレードに凍り付いてしまうことがあります。そうした場合は、一旦ストップボタンで運転を停止し、付属のヘラなどで材料をほぐしてください。

お好みのかたさのアイスクリームなどが出来上がったならふたを開け、出来上がった中身を付属のアイスクリームディッシャーやヘラで取り出してください。(スプーンなどの金属製のものを使用するとボット部の表面にキズが付くことがありますのでご注意ください。)中身を取り出したら必ず、ACアダプターの電源をコンセントから抜き、本体からACアダプターを取り外してください。

出来上がりまでにかかる時間は、材料の種類、材料の量、周囲の温度などにより異なりますが、約40~100分(最大120分まで)です。

次ページ、「アイスクリームやシャーベットの出来上がりを調整する」もご覧ください。

アイスクリームやシャーベットの 出来上がりを調整する

電子音でお知らせする自動停止での出来上がり状態は目安として
ください。

本機は、アイスクリームやシャーベットの出来上がりを材料の固まり具合から検知して運転を停止する仕組みになっています。

- やわらかめに仕上げたいときや、材料が少ないときは、早めにストップボタンを押して運転を停止してください。出来上がりがやわらかすぎて追加で冷却かくはんを行いたいときは、再度**かため**または**やわらか**のボタンを押して運転を継続してください。
- かために仕上げたいときは自動停止後にふたを開けて出来上がりを確認し、追加運転をして調整しながら好みの仕上がりで楽しみください。自動停止後にストップボタンを押した場合、再度**かため**または**やわらか**ボタンを押すと運転が再開しますが、すぐにまた自動停止します。自動停止後にそのままストップボタンを押さずにオレンジ色のランプが点滅しているままで運転を継続すると、かくはんが止まった状態で冷却運転を継続しますので徐々に固まっていきます。ただし、あまり追加運転を続けすぎると冷却が強すぎてカチカチに固まったり、材料によっては水分が氷になって結晶化がすすみ、食感が変わってくる場合がありますのでご注意ください。

材料の分量を少なくすると、アイスクリームやシャーベット完成までの時間が早くなりますが、かくはんする分量が少ないために運転が自動停止せず、最大設定時間(**かため**は120分、**やわらか**は90分)まで運転を続けることがあります。(最大設定時間になると出来上がり具合に関係なく運転を停止します。)この場合、アイスクリームやシャーベットは出来上がっていますが、凍って固めの仕上がりになることがあります。

下記のような場合は、アイスクリームやシャーベットが凍って固くなってしまう前に、出来上がり具合を時々確認しながらストップボタンを押して手で運転を停止してください。

1. ポット部の「MAX」の線より少ない分量で作る場合
2. アイスクリームの材料に乳脂肪分が少ないものを使用する場合
3. 水分が多い材料を使用する場合
4. アルコールを含む材料を使用する場合

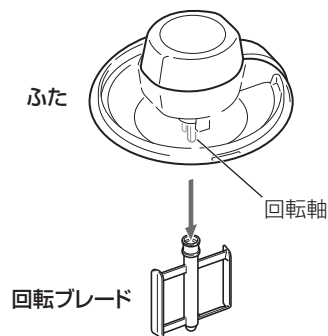
分解のしかた

1 本体からふたを取り外す

反時計回りに回してふたのロックを外し、取り外してください。

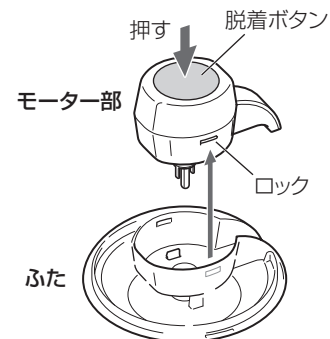


2 回転軸から回転ブレードを取り外す



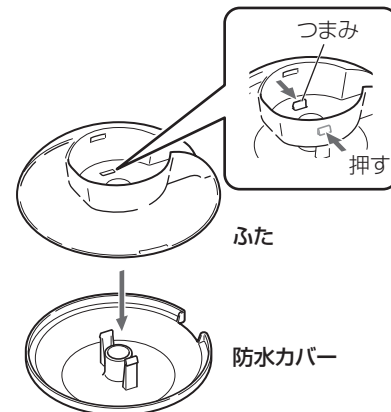
3 モーター部を取り外す

脱着ボタンを押しながら(押している間だけロックが解除)モーター部を持ち上げて外します。



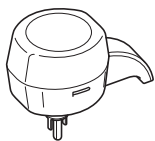
4 防水カバーを取り外す

つまみを内側に押して防水カバーを外します。防水カバーを落とさないように注意してください。



お手入れ

モーター部



水洗いはしないでください。

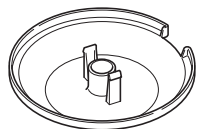
固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した場合は、十分に拭き取ってください。

ふた



計量カップ

防水カバー

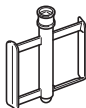


アイスクリーム
ディッシャー



ヘラ

回転ブレード



食器洗浄機、食器乾燥機や40度以上の
お湯は使用しないでください。

台所用中性洗剤を使用して水洗いし、十分に
乾燥させてください。
組立は十分に乾いてから行ってください。

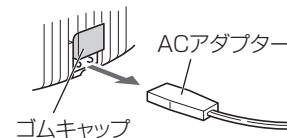
お願い

- 必ずACアダプターをコンセントおよび本体から抜いてお手入れしてください。
- 磨き粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
- 食器乾燥機などに入れて乾かさないでください。(変形や変色の原因になります。)
- お湯で洗う場合は、40℃以下のぬるま湯をご使用ください。
- 本機は、操作パネルや通気口に水がかかっても電気部品に水がかかりにくい構造になっていますが、防水構造ではありませんので、通気口から水を入れたり、水につけての清掃は故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 万一、通気口から水が本体内に入った場合は、必ずポット部を上に向けて(上下逆にはしない)自然乾燥させてください。

本体

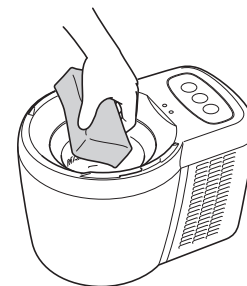
- 本機はポットを取り外して洗えない構造のため、本体のお手入れは下記手順に従って行ってください。

- 1 洗う前に必ずACアダプターを抜き、差し込み口のゴムキャップをしっかりと閉める



- 2 ペーパータオルなどで、ポット部を軽く拭き取り、洗剤の付いたスポンジで洗う

水が入らないようにシンクの外で洗ってください。



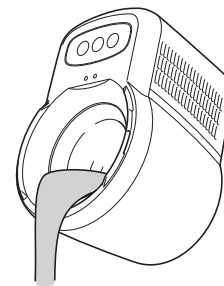
- 4 水をポット部にゆっくり注ぎ入れてすぐ

操作パネルや通気口に水がかからないようにゆっくり注いでください。

- 5 本体を傾けて水を捨てる

操作パネルや通気口に水がかからないように注意して捨ててください。

4、5の手順を何度か繰り返して、ポット内部の洗剤を洗い流してください。



- 6 水気をしっかりと拭き取る

※本体は逆さまにしないでください。

40度以上のお湯は使用しないでください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	ご確認ください
ボタンを押しても動かない/ ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ ACアダプターを本体に接続していますか。 ■ ACアダプターをコンセントに差し込んでいますか。
中身が固まらない/ 固まるのに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 分量が多すぎませんか。 →最大分量は300mlです。 ■ 材料はよく混ぜましたか。 ■ 熱い材料を入れませんでしたか。 →材料は冷ましてから入れてください。 ■ 吸気口、排気口がふさがれていませんか。 ■ 本体の上に物がのっていませんか。 →振動でストップボタンが押され停止することがあります。 ■ 周囲の温度が高すぎませんか。 →周囲の温度が30℃以上の場合は、エアコンなどで温度を下げるか、温度の低い場所でご使用ください。

仕様

種 類	フリージング・クッカー
品 番	JL-ICM710A
電 源	AC100V 50/60Hz (専用ACアダプターJL-ICMAD1B同梱)
冷 却 方 式	電子冷却方式 (ペルチェ式)
消 費 電 力	90W (50/60Hz)
容 量	約700ml (最大材料投入量：300ml)
外 形 寸 法	185mm × 238mm × 265mm
質 量	2.5kg (本体)
最大使用環境温度	摂氏30度 (摂氏25度以下での使用推奨)

- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

保証とアフターサービス

保証書(裏表紙)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げ日から 1年間

修理を依頼されるとき

13ページの表に従ってご確認ください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、このアイスデリの補修用性能部品を製造打切後5年保有しております。(注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

本製品は持込修理対象製品です。お客様のご都合により、出張修理を行った場合は出張に要する実費を別途申し受けます。

■”お客さま相談窓口”における個人情報のお取扱いについて

お客さま相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。(業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。)

- お客さま相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として利用します。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

お客さま相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談

総合相談窓口：

固定電話からは ☎ 0120-865-812

携帯電話・PHSからは ☎ 0570-020-812 (有料)

受付時間 365日 9:00~18:30

※FAXでご相談される場合

☎ 0570-013-791 (有料)

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：

固定電話からは ☎ 0120-982-540

携帯電話・PHSからは ☎ 0570-010-540 (有料)

受付時間 月曜日～金曜日 9:00~18:30
土曜・日曜・祝日 9:00~17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。